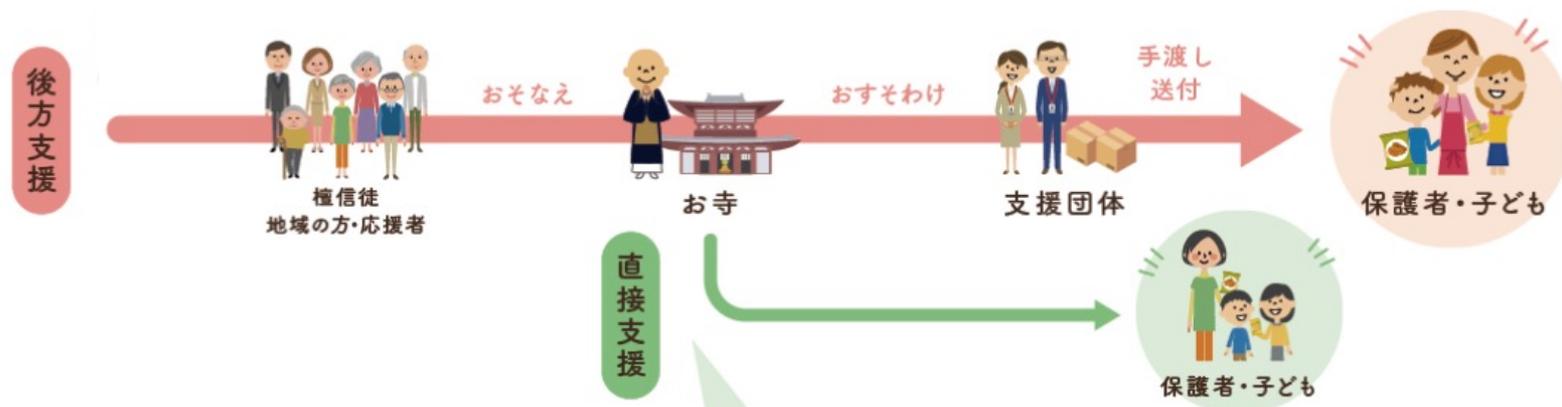


2023年12月 直接支援家庭向け調査報告書 (概要版)



2024.2.20

おてらおやつクラブから「直接支援」を受ける家庭について、
家庭を取り巻く環境や、当団体とのつながりに対する意識や実態を把握し、
今後の活動の示唆とする。



直接支援

活動の周知に伴って支援要請の数が増えたことにより、
上記の後方支援だけでは支えきれないケースも増加。
そこで、匿名配送の仕組みを新たにつくり、全国のお寺から
ひとり親家庭へと直接「おすそわけ」を届ける支援形態を構築した。

調査目的	直接支援を受ける方の家庭環境や、おてらおてらおやつクラブとのつながりに対する評価を定量的に把握し、今後の活動の示唆とする。
調査手法	インターネット調査
調査対象 および有効回答数	期間中、おすそわけを希望し、事務局へ受取り報告をした計2,395世帯を調査対象とする。有効回答数は2,292（有効回答率 95.7%）。
調査時期	2023年11月21日（火）～12月27日（水）
サンプル数	計400サンプル（有効回答から無作為で抽出）

* 当該期間中のおすそわけの発送費用は、「ぷらす8」のクラウドファンディングによる寄付金を充当しています。
なお、「ぷらす8」は、関西テレビ放送株式会社が実施するクラウドファンディング企画名称です。

1

今回の調査対象者は、「過去におすそわけを受け取った経験あり」層が9割以上を占める。(p.4)

－ 前回調査時よりも35.4pt増え、スコア変化に強く影響を及ぼしている。

2

おてらおやつクラブが初期成果に掲げる「困った時に助けを求められる」指標は大幅にスコア低下。(p.5)

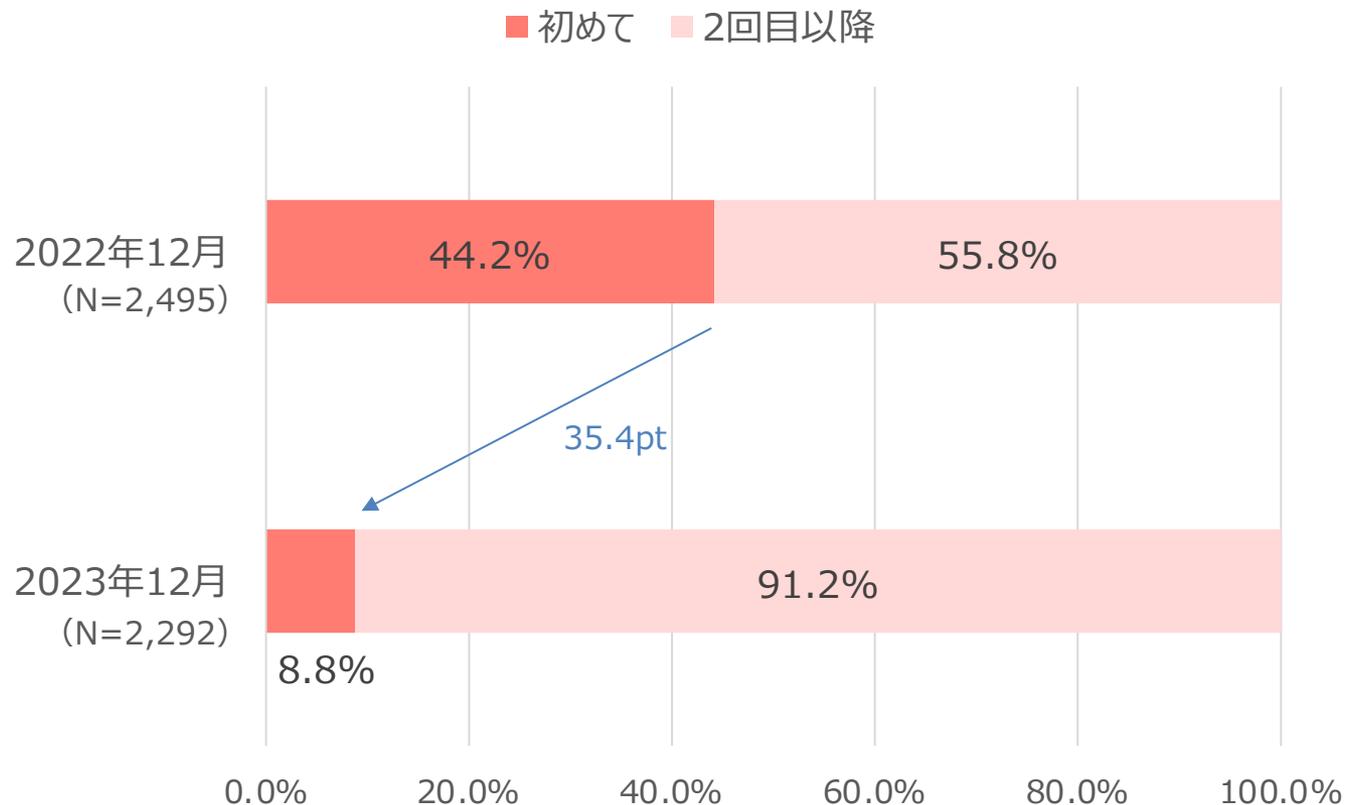
－ 前回調査時よりも全体で21.7pt低下。一方、「おすそわけ初回」層に限定するとスコアは横ばい。
－ 大幅なスコア低下は、「おすそわけ過去経験あり」層が主な要因。2023年は発送費を減らさざるを得ず、年間を通じておすそわけ機会が減ったことがスコア低下につながったと考えられる。

3

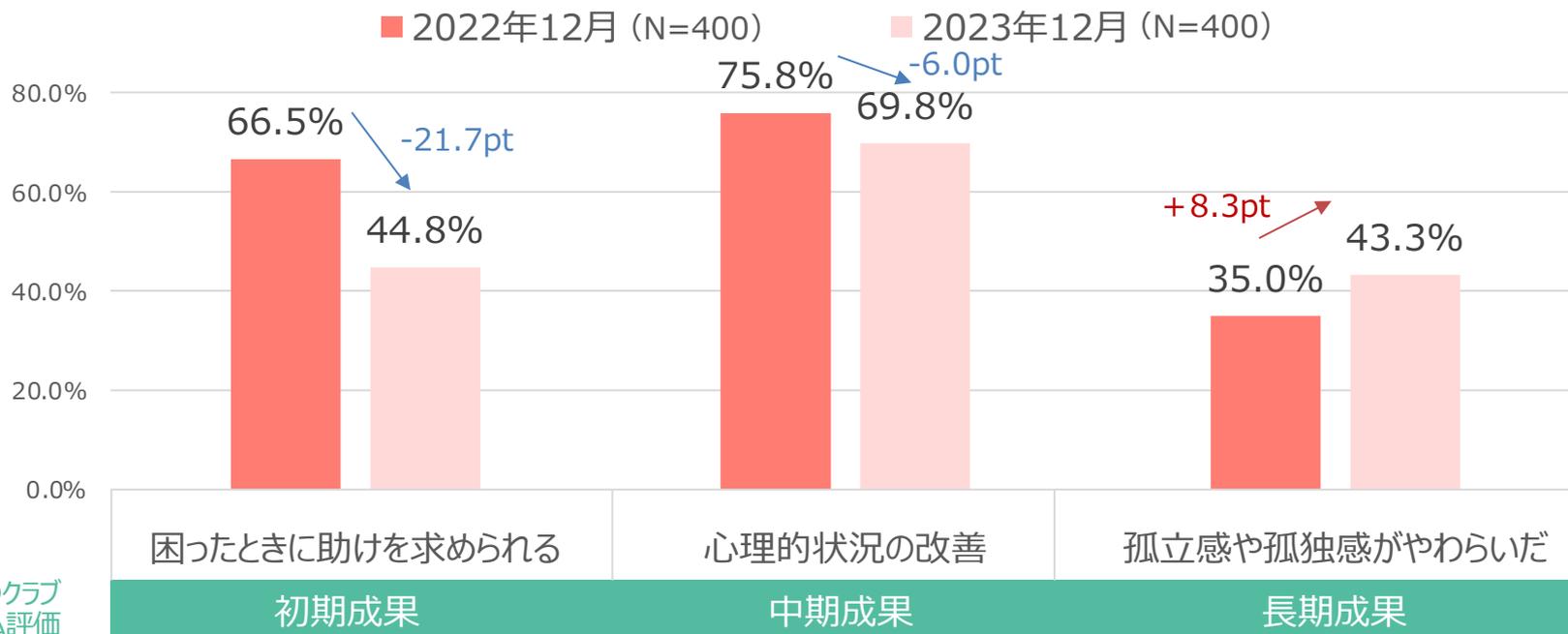
自由回答からは、社会活動の再開による経済的な負担増により、暮らしぶり悪化の様子がうかがえる。(p.6)

今回の調査対象者は、「過去におすそわけを受け取った経験あり」層が9割以上を占める。

Q. おてらおやつクラブから受け取ったおすそわけの回数



おてらおやつクラブが初期成果に掲げる
「困った時に助けを求められる」指標は大幅にスコア低下。



	2022年12月 (N=2,495)	2023年12月 (N=2,292)
おすそわけ初回	53.1%	51.7%
おすそわけ過去経験あり	74.4%	45.1%

大幅なスコア低下は、「おすそわけ過去経験あり」層が主な要因。2023年は発送費を減らさざるを得ず、年間を通じておすそわけ機会が減ったことがスコア低下につながったと考えられる。

* サンプル数僅少のため、各年の全ベースで2層比較。

自由回答からは、社会活動の再開による経済的な負担増により、暮らしぶり悪化の様子がうかがえる。

▼助けを求めたときに応えてもらえない

手紙に涙が溢れました。本当に必要な時こそ助けは受ける事が難しいと感じていたからです。他団体の**先着順の助けは私のような思う様に出来ず困ってる人には届きません**。私のような状態でも助けを得る事が出来たのは、こちらだけです。
（東京都の50代のお母さん／女兒1人）

▼賃上げされない

ニュースでは大企業の賃上げ、物価高騰の緩和が取り沙汰されておりますが、私の生活範囲では全く恩恵がない状況です。**賃上げの気配などは一切なく、元々底辺だったので物価高は今も厳しく家計を苦しめております**。そんな中、支援してくださる団体が有るという事は、今をどうにか生きる私達には大きな支えです。
（東京都の50代のお母さん／男児2人）

▼深まる孤独感

おすそわけが届いて箱を開けたとき、込み上げるものがあり涙が出ました。**どうしても1人で悩みがちになる日々ですが1人じゃない、と感じられて気持ちが癒されました**。きっと、この先ずっとカルピスを見るたびにおすそわけを思い出すと思います。
（神奈川県のお母さん／女兒1人）

▼ひとり親の限界

頑張って働けば働くほど、ひとり親の限界もあり、子どもには寂しい思いをさせてしまう。でも働かないと生活できない。収入が上がれば支援は打ち切られる。なんだかんだややるせない思いの中、暖かい言葉とともに送っていただいた食品に、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

（京都府の40代のお母さん／男児1人、女兒3人）

おてらおやつクラブの直接支援を受ける家庭は、
女性30-40代と、子ども1-2人のひとり親家庭が多い。

Q. 親の性別

	N	女性	男性	無回答
全体	400	95.5%	1.3%	3.3%

Q. 親の年齢

	N	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	無回答
全体	400	0.0%	8.0%	37.5%	42.5%	11.8%	0.3%	0.0%

Q. 子どもの人数

	N	1人	2人	3人	4人	5人
全体	400	41.5%	38.0%	15.0%	4.3%	1.3%

Q. 居住地

	N	関西圏 2府4県	首都圏 1都3県	その他
全体	400	26.5%	23.5%	50.0%

多くはパート・アルバイトとして従事。
 仕事での収入は10万円前後、預貯金は50万円未満が多くを占める。

Q. 親の雇用形態

	N	パート・アルバイト	正社員	派遣社員	契約社員	自営業・フリーランス	無職
全体	400	44.0%	26.5%	6.8%	5.8%	4.3%	12.8%

Q. 親の仕事での月収

	N	収入なし	1～5万円未満	5～10万円未満	10～15万円未満	15～20万円未満	20万円以上
全体	400	10.0%	5.5%	22.0%	33.8%	22.3%	6.5%

Q. 親の預貯金

	N	預貯金なし	1～50万円未満	50～100万円未満	100～150万円未満	150～200万円未満	200万円以上	無回答
全体	400	43.8%	29.3%	13.8%	3.8%	2.3%	7.3%	0.0%

児童扶養手当を受給していない世帯は1割強。
 (公的支援の受給条件等によって、給付の対象かどうかが分かれる)

Q. 児童扶養手当の受給

	N	あり	なし
全体	400	86.0%	14.0%

Q. 受給している公的支援（複数回答）

	N	児童 手当	就学 援助 制度	特別児童 扶養手当	児童 育成 手当 (東京都 在住の方 のみ)	生活 保護	障害 年金	遺族 年金	障害児 福祉 手当	公的 支援は 受け取っ ていない
全体	400	83.3%	55.5%	12.0%	9.8%	6.8%	3.5%	3.3%	1.5%	4.3%

名称	認定NPO法人おてらおやつクラブ
所在地	〒636-0311 奈良県磯城郡田原本町八尾40
活動開始	2014年1月1日
認定NPO法人認証	2020年11月27日
Webサイト	https://otera-oyatsu.club
代表者	代表理事 松島靖朗
役員	理事 岡本拓也 理事 桂 浄薫 理事 高山信雄 理事 野田芳樹 理事 福井良應 理事 松野尾浩慈 監事 井出留美 監事 溝渕雅男
相談役	森本公穰